AsiaNet 96320

 **パンデミックから回復し、不確実性に直面している観光で、旅行者は変化を求めています。フューチャーツーリズム調査**

**・44%の国民が、旅行を容易にするための新しいルールやテクノロジーを望んでいることが、YouGovによる11カ国の世論調査で明らかになりました。**

**・34%は旅行がより持続可能であることを望み、29%は利益よりも地球と健康を優先するよう求めている**

**・経済が不安定な中、42％の人が今後6ヶ月の間に海外旅行を計画している。**

**・世界的な景気後退への懸念を反映し、64％が出張の予定はないと回答**

ジェッダ, 2022年6月2日 /PRNewswire/ -- 旅行者は、世界の観光セクターがパンデミックの教訓を学び、より良い方向に変化することを望んでいることが、まったく新しい世界的調査で明らかになりました。

世界11カ国を対象に、旅行に対する意識と消費者の期待を調査した「Future of Tourism Survey」。その結果、以下のことがわかりました。

·  44%の回答者が、健康プロトコルの調和と、シームレスな旅行を可能にするテクノロジーの活用を求めた。

·  34% が、観光の中心にはより大きな持続可能性があることを望んでいる。

·  29%は、旅行セクターが利益よりも健康や持続可能性を優先させることを望んでいる。

·  33%が旅行者に対する金銭的な保護を強化するよう求めましたが、これはおそらくパンデミックの経験に対応したものでしょう。

中国、インド、韓国の人々は、安全プロトコルの調和と、より簡単な旅行のためのテクノロジーの活用に最も賛成しています。

この調査は、サウジアラビア観光省の委託を受け、中国、米国、英国、ドイツ、インド、日本、サウジアラビア、メキシコ、韓国、スペイン、スウェーデンで約14,000人を対象に実施されました。

**サウジアラビア観光大臣のAhmed Al Khateeb閣下は、次のように述べて**います。「パンデミックは、世界の観光産業に大きな影響を与えました。旅行者、観光客、企業、政府など、私たちすべてが、これまでとは違うやり方で物事を進められることを示したのです。

観光の未来に関する調査」は、国民がパンデミックの教訓を学び、健康、持続可能性、テクノロジーのより良い活用を未来の観光の中心に据えるための変化を求めていることを示しています」。

本調査では、2 年間のパンデミックやロックダウンによる旅行制約を受け、旅行者の意識が変化していることがわかりました。55％の人が国内旅行をする可能性が高くなった。そして、32％の人がCOVID以前よりも海外旅行に意欲的になっています。

経済の不確実性と物価の上昇により、今後6ヶ月間の旅行に対する意欲は減退しています。世界的に見ると、42％の人が休暇を利用して海外旅行をする可能性が高い、または非常に高いと回答しているのに対し、39％の人は可能性が低い、または非常に低いと回答しています。

しかし、最も大きな影響を与えたのは、ビジネストラベルである。海外出張の可能性が高い、または非常に高いと考える回答者はわずか18%にとどまりました。

中国、日本、アメリカは、海外旅行の見通しを最も楽観視していない。一方、イギリス人、インド人、サウジアラビア人は、今後6ヶ月の間に海外旅行をする可能性が最も高いと考えている。

来週、サウジアラビアのジェッダで開催される国連世界観光機関（UNWTO）の第116回理事会（主催：サウジアラビア観光省）に先立ち、「観光の未来調査」を発表したものである。

観光セクターを強化し、より高い持続可能性と回復力を求めて将来の需要に適応することは、高い課題となっています。

パンデミック以前は、旅行・観光業（その直接的、間接的、誘発的影響を含む）は、世界中で新たに創出された雇用の4分の1、全雇用の10.3％（3億3300万人）、世界のGDPの10.3％（9兆6千億米ドル）を占めていました。

**サウジアラビア観光大臣のAhmed Al Khateeb閣下は、次のように述べて**います。「サウジアラビアは全く新しい観光地です。パンデミックの直前に国際観光への扉を開いたのです。そのため、私たちは新しい、異なる方法で考え、行動することを望んでいます。

「ビジョン、リーダーシップ、リソースを統合することで、よりレジリエントで、より持続可能な観光の新しいモデルを構築することができました。私たちの洞察を共有し、国際的なパートナーと協力して、観光の明るい未来を築くことを楽しみにしています。

先週、世界経済フォーラムは「旅行・観光開発指数」を発表しました。サウジアラビアは 10 位順位を上げ、世界全体では 33rd となりました。  この独立した指標は、旅行・観光産業の発展と回復力にとって重要な17の柱について、117カ国をベンチマークしています。

サウジは、ほぼすべての指標で改善された結果、2019年の43rd から2021年には33rd へと順位を上げ、2番目に大きな上昇となりました。  本レポートは、サウジアラビアが2019年9月に国際観光の受け入れを開始して以来、初めて作成されたものです。

UNWTO理事会は、6月7日から8日にかけてサウジアラビアのジェッダで開催される予定です。

**エンドーズ**

**\*\*\*編集部への注釈**

**サウジアラビア観光省について**

サウジアラビアの観光省は、サウジアラビア観光庁と観光開発基金の支援を受け、サウジアラビア観光のエコシステムを主導しています。同省はサウジアラビアの観光セクター戦略を策定し、政策や規制の策定、人材育成、統計収集、投資誘致を担っています。  また、サウジアラビアを世界の観光地として推進するサウジアラビア観光局や、観光セクターの発展のために資金を提供し同省の投資戦略を実行する観光開発基金と連携しています。

Ahmed Al Khateeb閣下を長とする同省は、2019年にサウジアラビアが史上初めて国際レジャー観光客に開放されたことを受け、2020年2月に設立された。サウジアラビアは、2030年までに1億人の観光訪問を迎え、GDPに対する同分野の貢献度を3％から10％に高めることを目標としています。デジタルへの取り組み、観光振興のための技術ソリューションの提供、観光セクターを改善するための研究開発、新興技術のためのイノベーション。

**国連世界観光機関について**

世界観光機関（UNWTO）は、責任ある、持続可能で普遍的な観光の促進を担当する国連機関です。

UNWTOは観光分野の主要な国際機関として、経済成長、包括的開発、環境の持続可能性の推進役としての観光を推進し、世界中の知識と観光政策を発展させるために、この分野にリーダーシップとサポートを提供しています。

**YouGovの世論調査。方法論**

·  YouGov社独自のパネル＋パートナーパネルによるオンラインインタビュー

Photo - <https://mma.prnewswire.com/media/1830563/YouGov_tourism_survey.jpg>
PDF - <https://mma.prnewswire.com/media/1830562/Future_tourism_survey.pdf>

（日本語リリース：クライアント提供）